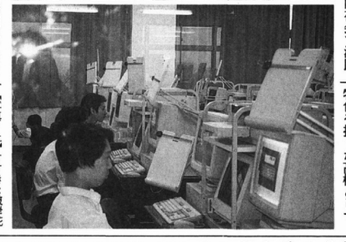
おしゃべりじゃ～なる

女性の目で見た地域情報紙

編集と発行　富田栄子＆上田眞由美
発行所　〒334　埼玉県鳩ケ谷市桜町2-9-5
TEL.FAX 048-285-6208
創刊　昭和63年10月2日
発行部数　15,000部（無料配布）
発行日　2.4.6.8.10.12月の隅月発行

11月15日に記念式典

創立10周年を迎える鳩ケ谷高校



全国初の園芸デザイン科が話題に

緑豊かな環境と充実した設備

鳩ケ谷高校がこの11月に開校10周年を迎える。昭和63年4月、鳩ケ谷市民が年の悲願だった県立鳩ケ谷高校が開校され、422名が入学した。最後の県立高校といわれ、全国初の園芸デザイン科が話題にもなった。卒業生2292名。15日（土）には10周年の記念式典が開催される。

今年で10年目を迎える鳩ケ谷高校は普通科、普通科外国語コース、園芸デザイン科、情報処理科の3科1コースがあり、21世紀の国際社会で活躍できる人材育成が目的の新しいタイプの総合的な特色を持った高校として開校された。海外派遣や交換留学生、外国人教師による授業もあり、アルゼンチンからの留学生マテアス君も学んでいる。県内1の設備を誇る「情報処理科」は、毎年情報検定や技術者試験などに多くの合格者を出している。全国初の「園芸デザイン科」は人気が高く、フラワーデザインやガーデンデザイン、素晴らしい緑の中庭も彼らの手によるものだ。部活もどに多くの合格者を出している。全国初の「園芸デザイン科」は人気が高く、フラワーデザインやガーデンデザイン、素晴らしい緑の中庭も彼らの手によるものだ。部活も

特産品

アイデアを考えて2万円をもらっちゃおう

鳩ケ谷市商工会が鳩ケ谷名物のアイデア募集をしている。地下鉄開通に向けて、新しい特産品を作り出そうというので、すぐれたアイデア10点には2万円の図書券をプレゼン

11月15日（土）午後1時30分から、市役所ロビーで園芸研究家の江尻光一氏を講師に迎えて、「緑一躍脚光を浴びた、書家のつどい」で「NHK趣味の園芸」公開セミナーが開催される。今年は市制施行30周年記念で特別企画。テーマは「鉢物の歴史があった。

誘致運動の歴史があった

振り返れば、鳩ケ谷高校開校の陰には「鳩ケ谷に高校を！」と昭和57年7月、鳩小校庭に約3千人が結集し、高校誘致の署名運動などインターハイなどで大活躍している。

盛んで、創道部や弓道部

上手な育て方」。申し込みは往復はがきに入場希望人数（1枚で5人まで）・住所・氏名・電話を記入して市役所公園緑地課まで。締切は27日。なお当日安全開催で苗木の無料配布を実施する。詳しくは公園緑地課へ。

人が結集し、高校誘致運動の民大会が開かれるなど、10数年にわたる市・住民

品を書き続けた。その作品は奥深く、私たちの心を打つ。11月3日までは「生きる喜び」をテーマに前期、後期に分けて特別企画展を開催中。未公開や未発表作品が約140点が展示されている。

JRなら「春日部」駅・銀座口から3分☎03-3575-0481【入館料】900円。無休。

相田みつを美術館

―東京・銀座5丁目

相田みつをが好んで書いた「不」が書かれた美術館入口

地下鉄「銀座」駅のC3出口をエレベーターで上がると、そこは教養と感性の銀座東芝ビル。その5階にあるのが、開館1周年を迎えて、特別企画展開催中の『相田みつを美術館』だ。ロングセラー「にんげんだもの」で一躍脚光を浴びた、書家・相田みつを。人々の心を揺さぶる数々の言葉を残して、平成3年に他界したが、昨年、息子さんがこの美術館をオープンさせた。都会の真ん中にこんなにも静かな空間があるなんて、ちょっと信じられないような、書と展開催中の『相田みつを美術館』だ。ロングセラー「にんげんだもの」で一躍脚光を浴びた、書家・相田みつを。人々の心を揺さぶる数々の言葉を残して、平成3年に他界したが、昨年、息子さんがこの美術館をオープンさせた。都会の真ん中にこんなにも静かな空間があるなんて、ちょっと信じられないような、書と

心を癒す都会のオアシス

詩人でもある。在家の仏教徒でもあった相田みつを。は柔軟な言葉で現代人の持つ「苦しみ」「悩み」「悲しみ」を心から敬め、励ます作

おしゃべり談話室

秋風と揺れる親心

ほんと、冗談じゃないわよ。「あなた、親として無責任よ」って言われたって困る。「A子ちゃん、まだ、お嫁にいかないんだって？」…ええ、まあね。でも、それと親の無責任とどう関係があるのよ。「A子ちゃんたしかが37歳になったよね」見たいし…。秋風に親心が揺れています。（東川口・主婦・57歳）

「よく、呑気にしてられるわねえ。親のくせに」ちょっと待ってよ。さっきから聞いていれば親、親って。もう37歳よ。お嫁に行こうが、行くまいが親には関係ないわよ。「だから無責任って言うのよ。A子ちゃんがひとりじゃ捜せないなら、なんとかして上げるのが親心でしょう。わたしならほんとの幸せのためにいろいろするけどなあ」フン、余計なお世話よ！娘の人生は娘のものなんだからうが自由よ。だいいち結婚だけが人生じゃないもの――なんて言っちゃったけど、お見合いさせようかなあ。孫の顔だって見たいし…。秋風に親心が揺れています。（東川口・主婦・57歳）

高齢だって差別しないで

「おばあちゃん、年寄りなんだから、もう新聞なんか読んでもしょうがないでしょ」と孫に言われた。ショックでした。自分は元気なつもりでも、周囲から見たら新聞を読んでもしょうがないほど衰えて見えるのか。孫には何気ないひと言だったかも知れませんが、ひとりの人間としての存在を否定されたような気がしてショックでした。

年をとるということは哀しいことです。誰にでも「いつかくる道」なのに、その時が来なければ、その時が来なければ

約6万9千人の人出で賑わう

市民ふるさと祭り

祭りが、8月23・24日に二ツ和公園をメーン会場に商工まつりと併せて盛大に開催された。約6万9千人の人出で賑わった。今年は、恒例の模擬店や阿波踊り・芸能ショーなどに加えて、市制30周年を祝い、県南5市が出店、テレビ埼玉がふるさと祭りを取材にくるなど祭りを盛り上げていた。

第6回鳩ケ谷市民ふるさと

高齢者でも人間らしい生活ができるような社会にしてほしいのです。高齢者も、社会に必要とされている人間でいたいのです。「敬老の日」は「高齢社会を考える日にもなれば」と思っています。（里・83歳・匿名希望）

「死のうか」と思った」というSさんの悲しみを考えてほしいのです。

特別に「敬老の日」を祝ってくれなくてもいいのです。「年寄りなんだから」とか「いい年をして」とか差別しないで、

読者のひろば

投稿お待ちしてます。

「ねえ、商工会の『鳩ケ谷特産品づくりのアイデア募集』、10月15日が締め切りよ。私たちもなにか考えようよ。だって、鳩ケ谷名物ってなあんにもないんだもん」

「ホント。ほら、覚えてる？自分の町の名産や自慢できるものを持ち寄って年に一度、飲んだり、おしゃべりしたりする会に誘われたときのこと」

「もちろん覚えてるわよ。他の人は地酒や名産品など持って来てるのに、鳩ケ谷には、名産品ころか、自慢できるものもなんにもなくって、あのときは、あわてたよね」

「結局、包装紙に鳩ケ谷って字があったせんべいにしたんだけど、ホントに困っちゃった」

「これから地下鉄が開通すれば、ますます需要は高まってくると思うし、鳩ケ谷にだって、名物のひとつやふたつ欲しいじゃない」

「ネネッ、こんなのどう？ひよこってお菓子あるじゃない。あれを鳩の形にしちゃうの。鎌倉の鳩サブレを鳩ケ谷の鳩クッキーにしちゃう。ダメ？」

「こらこら、もっと真面目に考えなさいよ。偽ブランドの…」

「実は、ちょっといいアイデアがあんだけど…ここでは言えない。だって私も応募しちゃうんだもん」

「自分のアイデアでうまれた商品が、鳩ケ谷名物になるなんて素敵よね。ない知恵しぼる価値ありそう！」

「ちょっと！ない知恵だけ余計よ」

おしゃべりChannel

私も応募しちゃおう

「ちょっと」とか「ちょっとね」とか「ちょっとね」とか「ちょっとね

甦った、ながめ余興場

時代の波を乗り越えて いま花開く大間々の芝居小屋

おしゃべり探検隊が行く

友好都市になった群馬県大間々町には町の文化財になっている『ながめ余興場』がある。老朽化して眠っていた余興場が、住民参加の町づくりで甦り、リニューアルオープン。第5回全国芝居小屋会議も開催されるとあって、いま大間々が熱い！そこで、私たち『おしゃべり探検隊』は一足お先に余興場のすべてを徹底取材！この芝居小屋を見ないと本当の大間々は語れない。

東北自動車道佐野インターから、車で1時間30分。電車で行くなら、浅草から1時間50分。東武桐生線・赤城駅か、わたらせ渓谷鉄道・大間々駅で降りて徒歩10分。ながめ余興場は菊人形で有名な『ながめ公園』の中にある。

四季折々に美しい景観を見せる高津戸渓谷を眼下に昔からこの『ながめ公園』は、関東有数の観光地で知られていたという。木造二階建ての切妻造りの余興場は昭和12年に持善米造さんの手で建てられたが、当時は『ながめ遊園地』と打たれ、春はボタン・チューリップ・ツツジ・藤、秋は菊人形でにぎわい、遊園地、小動物園、ダンスホールと当時の大衆娯楽のすべてがここにあったという。その中でも余興場の人気は高く、者に手が届きそうね。回り舞台も本格的だし、奈落の下も見られるんだね。よくぞ古き良き時代の芝居小屋を残してくれたって感じとったね。大間々町はエライ！

昔の面影をそのまま残して、改修された『ながめ余興場』

余興場を支える『ながめ黒子の会』のメンバーたち

E わあ、随分きれいになったね。外観も昔のままのイメージだわ。

M 町が4億円をかけて改修したのよ。内部の資材や部品もできるだけそのまま使ったんですって。

E 残響から花道を通る役者に手が届きそうね。回り舞台も本格的だし、奈落の下も見られるんだね。よく祐司さんにいろいろ話を聞いたけど、椎名さんの一番の思い出は真夏の梅沢富美男特別公演のときだって。

M ゆるジャンルの楽しい企画をいっぱいやってるのよ。黒子頭（会長）の椎名

住民参加の町づくり

E ふるさと創生一億円事業で高津戸峡周辺開発のためのプロジェクトができて、以前はエアコンがないので2階は45℃の猛暑。梅沢富美男が「役者が死ぬか、客が死ぬか」って言ったそうよ。でも配った団扇が拍手と共にパタッと止まった時は感動の一瞬だったって。

E 分かるなあ。それって夢を届けじゃないの。

M ピンポーン！

E 八名信夫と愉快仲間は2年続けて仮装大会にも参加してくれたんですって。なんか大間々のこの芝居小屋には役者と観客が一体となって楽しめるような雰囲気があるよね。

M ねえ、「黒子の会」に私たちも入ろう！（というわけで私たち2人も『ながめ余興場』初の黒子の会会員に。要は年会費千円で誰でも会員になれる）

E わあ、随分きれいになったね。外観も昔のままのイメージだわ。

M 町が4億円をかけて改修したのよ。内部の資材や部品もできるだけそのまま使ったんですって。

E ふるさと創生一億円事業で高津戸峡周辺開発のためのプロジェクトができて、この芝居小屋をどうするかが検討されたそうよ。結局、梅沢富美男が「役者が死ぬか、客が死ぬか」って言ったそうよ。でも配った団扇が拍手と共にパタッと止まった時は感動の一瞬だったって。

E 分かるなあ。それって夢を届けじゃないの。

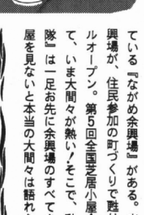
M ピンポーン！

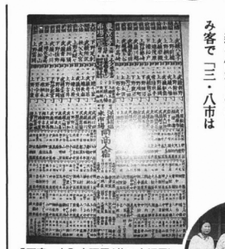
E 八名信夫と愉快仲間は2年続けて仮装大会にも参加してくれたんですって。なんか大間々のこの芝居小屋には役者と観客が一体となって楽しめるような雰囲気があるよね。

M ねえ、「黒子の会」に私たちも入ろう！（というわけで私たち2人も『ながめ余興場』初の黒子の会会員に。要は年会費千円で誰でも会員になれる）

E 残響から花道を通る役者に手が届きそうね。回り舞台も本格的だし、奈落の下も見られるんだね。よく祐司さんにいろいろ話を聞いたけど、椎名さんの一番の思い出は真夏の梅沢富美男特別公演のときだって。

M ゆるジャンルの楽しい企画をいっぱいやってるのよ。黒子頭（会長）の椎名





【写真・上】大阪屋（昔は大阪屋）には東京近方市場一覧と商人宿の番付表がある。鳩ケ谷の3・8市は前頭、大阪屋も載っている。
【写真・右】昭和13年頃の大阪屋

大阪屋旅館

（5）

国定忠治も泊まった……江戸時代からの旅人宿『大阪屋』

本町にある『大阪屋旅館』は、その昔上州赤城の侠客・国定忠治が泊まったこともある（昔は小川伸著『国定忠治』）という17代続いている老舗旅館だ。中に入ると歴史を感じさせる格子戸や箱階段など、アンティークな雰囲気が昔を偲ばせる。江戸末期のものだという大御祖母さんの桐の箪笥はTVドラマ『水戸黄門』に出演した。

常連客を安行に植木を仕入れにくる職人や富山の薬売りなど親の代からのなじみ客で「ニ・八市は

それは賑やかで旅館も忙しくて…」と栗原忠げさん（90歳）は当時を懐かしむ。

元東京ステーションホテルのチーフバーテンダーだったというご主人の栗原浩さんは「いつか、ノスタルジックな『大阪屋』の雰囲気を生かした、酒落たフランス料理屋をやりたい」と言う。

鳩ケ谷テニスクラブ
いきあう仲間と いい汗をかこう！
◇アスエースコート6面（全天候型）
◇ナイター設備4面
9：00～21：00（毎週水曜定休）
鳩ケ谷市辻958
TEL 048-283-3061

本町1-3-10 平本靖夫
Tel 03-5684-7731 FAX 048-284-1921
教科書・参考書・書籍・文具
金川屋書店
鳩ケ谷店☎(281)1100
川口営業所☎(295)0101

ダンス&カラオケファッション
●サイズ・カラー・スタイル等 何でもご自由にお作りいただけます
（フォーマルシューズも可）
ダンス用品&靴の店
松島靴店
鳩ケ谷市坂下町2-2-13
048-281-0748
ダンスサークル会員募集中！（ナチュラルダンスクラブ）

資生堂サロン
美容室メルシーパリー
鳩ケ谷市桜町2-5-1
☎283-2057
AM9:00～PM7:00
毎週火曜日・定休日

鳩ケ谷方式第3セクター構想説明会
平成9年10月18日（土）18:45～20:45
鳩ケ谷市中央公民館ホール　入場無料
●鳩ケ谷方式、3セクの構想説明
●質疑応答（Q&A）
●推進する会の発足にあたって
主催 鳩ケ谷方式第3セクターを推進する会・世話人会
今井力　貝塚輝夫　栗原茂
小林壮太郎　高橋雅則　中井雄一
お問い合せ

ながBOX 47

私とカイロとの出会い

本町在住　船津 幸夫

「カイロプラクティック」という言葉を知っていますか。今では、たいていの人が知っていますが、十八年前、そう、私がこの仕事を始めようと思ったときには、ほとんど知られていませんでした。私が何故この道に進もうとしたのか――、それにすれば、この道に入れ遭遇したときでした。私に医学的知識があったなら、何とかできたのにと思ったのです。

それが三十歳のときでした。これからは人のため、人を助ける仕事がしたいと一念発起、昼は仕事、夜は専門学校、休日や夏休みにはカイロの治療院で見習いを二年間しました。最初はどのようなものですか？」「カイロプラクティックとはどういうものですか？」とよく聞かれたものです。カイロプラクティックとは一八の治療もしくは予防、さらに健康管理を目的とするものなのです。

開業してから、十五年が経ちました。最初のうちは患者さんから「あっちが痛い」「こっちが痛い」と言われて、毎日が勉強でした。今では、大勢の患者さんから「先生のお陰で本当に良くなった」と言われるようになりました。本当にこの仕事を選んでよかったと思います。

カイロプラクティックオフィス船津治療室院長

を集めました。そして、都内のあるカイロの治療院を見つけ、「給料は要らないから技術を教えてください」と頼み込み、教えていただきました。

開業当時は患者さんくれ」と頼み込み、教えていただきました。

イロとは「手」、プラクティックとは「技術」。薬物や手術に頼らず、病気の原因を正す手技で、主に椎骨、骨盤、後頭骨などを正常な状態に調整します。人間が本来持っている生命力を100％オフィス船津治療室院長

茂木昭三さん

昔はよかったねよい時代だったわ

茂木さんの話

昔は活気があってよかったよ。私は小学校5・6年の頃から、ずっと余興場を手伝っていたからね。親父さん（2代目の金次郎さん）の片腕として働いていたんだけど、入場券売りから下足番、スポットライトを照らしたり、何でもやったよ。回り舞台も手で回すんだよ。興行の時はチンドン屋が町中を練り歩いて、口上を言ったりしてね。それに大衆演劇の団員はみんな楽屋で寝泊まりしてたもんだよ。梅沢富美男のお父さんの清さん（一学も春と秋、一カ月位いたかな。みんなも菊人形を楽しみに来てたと思うよ。いい時代だったわね。川大助・花子などの「吉本お笑いオンステージ」（木戸銭は2千円）。2日目は「眠る男」の映画上映（無料）や研究会、3日目はモナリサの記念コンサート。

E 楽しそうね。ちょうど渡良瀬渓谷の紅葉や菊も見ごろだし。

M 梅沢富美男の特別公演もあるわよ。明治座先取り販だって。

E まだ切符は少し残ってるそうです。でも残ましな。「ながめ余興場」は個人間々町のみなさん、

この秋、開催される 全国芝居小屋会議

がいて、いま余興場を支える黒子の会がある。

E 黒子の会は「群馬県ふるさとづくり大賞」にも輝いている。余興場を舞台に町の活性化に貢献してるわけだから、これから楽しいイベントを企画してほしいね。

M 今年はこの余興場を舞台に、第5回全国芝居小屋会議が11月7日から3日間行われるのよ。前夜祭は宮戸銭は2千円）。2日目は「眠る男」の映画上映（無料）や研究会、3日目はモナリサの記念コンサート。

E 楽しそうね。ちょうど渡良瀬渓谷の紅葉や菊も見ごろだし。

M 梅沢富美男の特別公演もあるわよ。明治座先取り販だって。

E まだ切符は少し残ってるそうです。でも残ましな。「ながめ余興場」は個人間々町のみなさん、

梅沢富美男特別公演

パソコン環境をデザインする KOKUYO OA RICOH Canon
事務用品・OA機器・オフィス家具の総合販売／リース
出光事務機
鳩ヶ谷市坂下町2－6－13
TEL048-281-0676（代）

梅沢武生劇団
梅沢富美男特別公演
11月1日（土）、ながめ余興場で梅沢武生劇団「梅沢富美男特別公演」が行われる。昼と夜の2回公演で12月明治座先取りの豪華版。全自由席で料金5千円。お問い合わせはながめ黒子の会。☎027・73・4147）

葬儀一式
花環・生花
仏壇・仏具
法事センター 玉龍会館 葬儀申込所
㈱池田造花店
（鳩ヶ谷正門通り）鳩ヶ谷市本町1－14－3
☎048-281-4663(代)
FAX 281-4667

金属熱処理
●金属洗入・調質（長尺シャフト類）
●鋳物焼鈍及ショットブラスト加工
●ステンレス関係液体化処理
有限会社 菅原熱処理工業所
本　社 埼玉県鳩ケ谷市坂下町2-12-23
TEL（048）281－3502(代)
加須工場 埼玉県加須市大字花崎1342-2
TEL（0480）65－5115(代)

ダクト用機械・ロール成形機・油圧機械
――設　計　製　作――
スパイラルダクト・異径管類・冷暖房部品
――製　造　販　売――
株式会社 三晃機械製作所
本社工場　〒334 埼玉県鳩ケ谷市南6－14－2
TEL048（282）0248㈹ FAX048（283）1220
横浜営業所　〒223 横浜市港北区新羽町810－2
TEL045（543）2810 FAX045（543）2595
茨城工場　〒306-01 茨城県猿島郡三和町尾崎3038－15
TEL0280（76）0347 FAX0280（77）0854

カイロプラクティック・オフィス
船津治療室
無痛で優しい施術です
☎048-281-3525
本院　鳩ケ谷市本町3-1-13 リバーサイドマンション3A
分院　川口市栄町2-6-4 ライオンズマンション川口栄町206
定休日　月・金曜日

設計 監理
㈱森田建築事務所
《設計室》川口市川口4-4-34-102
☎048（255）6711
《本店》鳩ケ谷市本町1-9-30
☎048（284）5121

お米・プロパンガス
住宅設備機器
石峰プロパン商会
〒334　鳩ケ谷市里1033
☎048(281)2343

ワコール、おしゃれ洋品
ニュー藤屋
☎281-3330
◎藤屋本店 048（281）2076
HAIR SALON MANITA
鳩ケ谷市桜町4-1-31
☎048-283-1309

暖・冷房・給湯機・設備設計施工
住宅設備機器・LPG・灯油・配管工事
ナショナル住宅設備機器特約店
小原住宅機器株式会社
〒334 埼玉県鳩ヶ谷市八幡木2－30－1
TEL（048）281－5168㈹
FAX（048）281－5136
日曜・祭日・緊急ガス当番
048-285-6430
午前9:00～午後9:00